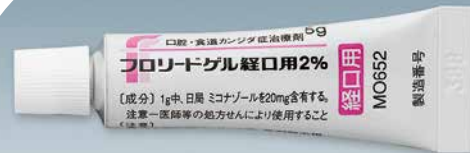


フロリードゲル経口用2%を
使用されている方へ



このお薬を服用中に他の病院にかかる場合には、下の内容を主治医又は薬剤師の方にお知らせください。

この方は現在、抗真菌剤 **ミコナゾール**（一般名）を服用しています。

ミコナゾールと併用してはいけない薬剤

- | | |
|-------------------------|----------------------------------|
| ●ワルファリンカリウム | ●フロナセリン |
| ●ピモジド | ●エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・インプロピルアンチピリン |
| ●キニジン硫酸塩水和物 | ●ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩 |
| ●トリアゾラム | ●リパーロキサパン |
| ●シンバスタチン | ●アスナプレビル |
| ●アゼルニジピン | ●ロミタビドメシル酸塩 |
| ●オルメサルタン メドキシミル・アゼルニジピン | ●ルラシドン塩酸塩 |
| ●ニゾルジピン | |

ミコナゾールとの併用に注意すべき薬剤

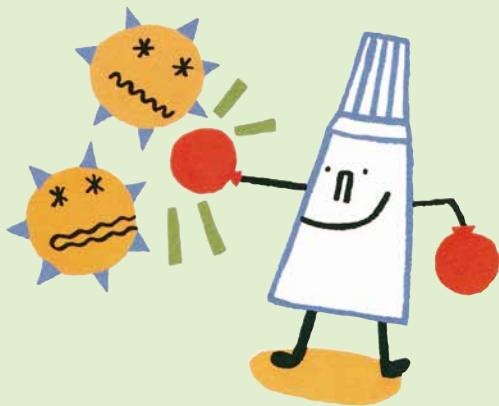
- | | | |
|--|--|--|
| ●経口血糖降下剤
（グリベンクラミド
グリクラジド
アセトヘキサミド 等） | ●ピンカルカロイド系
抗悪性腫瘍剤
（ピンクリスチン硫酸塩
ピノレルピン酒石酸塩
ピンプラスチン硫酸塩 等） | ●ミダゾラム |
| ●フェニトイン | ●ジヒドロピリジジン系
カルシウム拮抗剤
（ニフェジピン
アムロジピンベシル酸塩
シルニジピン 等） | ●プロチゾラム |
| ●カルバマゼピン | ●ベラパミル塩酸塩 | ●メチルプレドニゾン |
| ●ドセタキセル | ●シルテナフィルクエン酸塩 | ●セレギリン塩酸塩 |
| ●バクリタキセル | ●アルプラゾラム | ●エバスタチン |
| ●イリノテカン塩酸塩水和物 | | ●イマチニブメシル酸塩 |
| ●シクロスポリン | | ●ジソピラミド |
| ●タクロリムス水和物 | | ●シロスタゾール |
| ●アトルバスタチン | | ●HIVプロテアーゼ阻害剤
（リトナビル
ロピナビル・リトナビル
ダルナビル エタノール付加物
等） |

不明な点がございましたら、主治医か薬剤師にご相談ください。

病医院名

このお薬は、口や食道に増殖したカンジダ菌（カビの一種）を殺菌するものです。必ずしも直接患部に塗る必要はなく、口の中に一定時間含んで、さらにお薬を舌でぬりひろげて頂ければ、十分な治療効果が期待できます。

ここでは、**口の中に症状がある場合と、食道に症状がある場合**のそれぞれ標準的なご使用方法をお示しますが、主治医から特に指示がある場合には、それに従ってください。

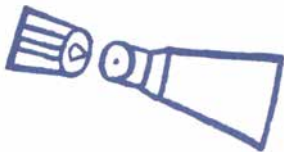


この経口用剤の効果的な使い方

- 1** まず、うがいをして口の中を清潔にしてください。



- 2** キャップ先端のとがった部分でチューブに穴をあけて下さい。



3 お薬の含み方

ここでは、標準的なお薬の含み方を紹介します。主治医から指示されたお薬の一回量が多い場合は、少しずつ分けて口に含むようにして下さい。

例1. 直接チューブから



例2. 清潔なスプーンを用いる



例3. よく洗った指先で



- 4** 主治医から、**口腔内**にカンジダ菌(カビの一種)が生えているといわれた方

(例えば、口の中に白いコケ状のものがある、赤くはれたり、飲食物がしみる・痛むなどの症状がある方)

- お薬を含んだら、舌でまんべんなく口の中にぬりひろげて下さい。
- この状態で、できるだけ長く口の中に含んだあと飲み込んでください。
- また入れ歯の方は、よく洗浄して入れ歯にも少しお薬を付けましょう。



主治医から、**食道**にカンジダ菌(カビの一種)が生えているといわれた方

(口の中に異常が見られない方)

お薬を5分程度口の中に含んだあとで、少しずつ飲み込んで下さい。

5分



- 5** 服用後、少なくとも1時間位は、うがい、歯みがき、飲食をしないようにして下さい。



ご注意

- 特に、高齢者、小児の方は、お薬を飲み込むときに気管に入り、呼吸困難などを起こすおそれがありますので、ご注意下さい。

- チューブを飲み込まないように、充分にご注意下さい。
- 目には使用しないで下さい。
- 小児の手の届かない所で、高温をさけて涼しい場所に保管して下さい。

